

第300号 2012年2月16日
弘前大学総務部総務課

学術講演会・研究発表会・公開講座

弘前大学大学院保健学研究科最終講義のお知らせ

弘前大学大学院保健学研究科では、本年度をもって退職される医療生命科学領域放射線生命科学分野 西澤一治教授の最終講義を下記により行いますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時：2012年 2月27日（月） 13:00～14:10
2. 場 所：弘前大学大学院保健学研究科 総合研究棟6階 第24講義室
3. 演 題：「医学教育の難しさと楽しさ –弘前大学との47年–」

問い合わせ先： 弘前大学大学院保健学研究科学事委員会
中村 敏也
(内線：5969)

弘前大学保健学研究科学務グループ
(内線：5913)

弘前大学大学院理工学研究科最終講義のお知らせ

弘前大学大学院理工学研究科（物質創成化学コース）では、今年度をもって退職される長岐 正彦教授の最終講義を下記により行いますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時：2012年 2月20日（月） 15:00～16:00
2. 会 場：弘前大学理工学部 第11講義室（2号館2階）
3. 題 目：私が追い求めたイソプレノイド分子たち

※なお、当日17:30より大学会館「スクーラム」にて歓送会を行いますので、出席ご希望の方はご連絡下さい。

問い合わせ先： 弘前大学大学院理工学研究科（物質創成化学コース）糠塚 いそし
電 話：0172-39-3573

弘前大学農学生命科学部最終講義のお知らせ

弘前大学農学生命科学部では、今年度をもって退職される片方 陽太郎教授、鮫島 正純教授、及び石田 幸子教授の最終講義を下記により行いますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時：2012年 2月17日（金）
2. 会 場：弘前大学農学生命科学部 402講義室

○片方 陽太郎 14:00～15:00

題 目：「興味から挑戦へ」

○鮫島 正純 15:00～16:00

題 目：「楽しい”粘菌”生活」

○石田 幸子 16:00～17:00

題 目：「来し方を振り返って」



※なお、当日18:30より大学会館「スクーラム」にてご退官記念懇親会を行いますので、出席ご希望の方はご連絡下さい。

問い合わせ先： 弘前大学農学生命科学部 総務担当
電 話：0172-39-2747

弘前大学大学院地域社会研究科最終講義のお知らせ

弘前大学大学院地域社会研究科では、今年度をもって退職される佐藤 三三 教授の最終講義を下記により行いますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時：2012年 3月 9日（金） 16:00～17:30
2. 会 場：弘前大学創立50周年記念会館2階 岩木ホール
3. テーマ：「社会教育の誕生」

~~※最終講義終了後に送別会をおこなう予定です。~~
送別会は行わず解散することとします。

問い合わせ先： 弘前大学大学院地域社会研究科 檜 貢
電 話：0172-39-3938（内線3938）
E-mail：himaki@cc.hirosaki-u.ac.jp

弘前大学大学院理工学研究科 博士後期課程修了学生の博士論文公聴会のお知らせ

1. 日 時：2012年 2月17日（金） 16：10～17：00
2. 場 所：弘前大学理工学部1号館2階大会議室（257号室）
3. 発表者氏名：安全システム工学専攻 平塚 晋也
4. 学位論文名「地震活動から推定される地殻応力場の研究」

※学位論文発表に30分程度、質疑応答に20分程度を予定しています。

問い合わせ先： 弘前大学大学院理工学研究科 佐藤 魂夫
電 話：0172-39-3609
E-mail：tamao@cc.hirosaki-u.ac.jp

1. 日 時：2012年 2月20日（月） 11：00～12：00
2. 会 場：弘前大学理工学部1号館4階 第8講義室
3. 学位申請者：小林 誠也
4. 論文題目：微小液滴を用いるマイクロ化学分析システムの開発
(Development of micro chemical analysis system with droplets)

問い合わせ先： 弘前大学理工学研究科 牧野 英司
電 話：0172-39-3685
E-mail：makino@cc.hirosaki-u.ac.jp

1. 日 時：2012年 2月22日（水） 11：00～12：00
2. 場 所：弘前大学大学院理工学研究科1号館2番講義室（2階）
3. 学位申請者：後藤 勇貴
4. 論文題目：Preparation and Applications of Fluorinated Oligomers/Silica
Nanocomposites Possessing Aromatic Segments
(芳香族セグメントを有する含フッ素オリゴマー/シリカナノコンポジットの調製と応用)

問い合わせ先： 弘前大学大学院理工学研究科機能創成科学専攻 澤田 英夫
電 話：0172-39-3578
E-mail：hideosaw@cc.hirosaki-u.ac.jp

第7回臨床糖鎖研究会のお知らせ

この度、第7回臨床糖鎖研究会を開催致したく、ご案内申し上げます。ご多忙中とは存じますが、ご参会下さいますようお願い申し上げます。参加費は無料です。

1. 日 時：2012年 3月 6日（火） 17：30～20：00
2. 会 場：ホテルニューキャッスル弘前（弘前市上鞆師町24-1）
電 話：0172-36-1211

3. 内 容：【特別講演】座 長：弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授 大山 力

『医薬品開発のためのグライコミクス 高分枝型糖鎖マーカーを活用する前立腺癌治療薬の探索』
北海道大学大学院 先端生命科学研究院 先端融合科学研究部門 新薬探索研究分野
教 授 西村 紳一郎

4. 共 催：鷹揚郷腎研究所、協和発酵キリン㈱

5. 後 援：臨床糖鎖研究会、弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座

※参加は無料です。

会終了後に情報交換会をご用意しております。

お車でお越しの方は、情報交換会でのアルコールはご遠慮くださいますようお願い申し上げます。

問い合わせ先： 弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座
電 話：0 1 7 2 - 3 9 - 5 0 9 1
E-mail：urology@cc.hirosaki-u.ac.jp

学 内 掲 示 板

男女共同参画推進室からのお知らせ

(予告) 第8回 女性研究者フォーラム

1. 日 時：2012年 3月14日(水) 14:30～15:30
2. 場 所：大学会館2F スコーラム
3. 話題提供者：弘前大学教育学部 家政教育講座 教授 日景 弥生

※話題などの詳細につきましては次号にてご連絡させていただきます。第8回が平成23年度最後の開催となります。ふるってご参加ください。

問い合わせ先： 弘前大学男女共同参画推進室 鶴井 香織
電 話：0 1 7 2 - 3 9 - 3 8 8 5
E-mail：equality@cc.hirosaki-u.ac.jp
U R L：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/tsuga-ru/forum/>

＜研究力を強めるセミナー＞

国際学会なんてこわくない!!-初級編-

ポスター発表の基本からバンケットでの交流まで

言語はハードだ!
と言うけれど

英語で発表
なんだか億劫

共同研究のきっかけ
をつくりたい!

交流を深めたいけど、
表現を思いつかない

<研究力を強めるセミナー>

国際学会なんてこわくない！－初級編－ポスター発表の基本からバンケットでの交流まで

弘前大学男女共同参画推進室では、下記の要領で国際学会対策セミナーを開催いたします。「何度経験しても英語での発表が億劫」、「せっかく参加したのに日本人研究者とばかり交流してしまっただ」、という方も少なくないのではないのでしょうか？

本セミナーは、国際学会未経験または、参加したことはあるけれど自信の無いという方が対象です。気軽に国際学会に参加し、プレゼン本番を無事乗り切り、憧れの研究者とのディスカッションを楽しめるよう、一緒に頑張りましょう。定員が15名に達し次第受付を終了させていただきます。お早目にお申し込みください。

1. 日 時：2012年 2月23日（木） 13:00～15:00
2. 場 所：弘前大学附属図書館 本館3F ラーニング・スクエア・スペース
3. 講 師：エープラス イングリッシュスクール 講師 ミッシェル アーネンセン 氏
4. 内 容：ポスター発表の基本、自己紹介や意見交換で使える英語のミニレッスン、自由質問
5. 対 象：女性教員、ポスドク（男女）、大学院生（男女）、（応相談：学部生（男女））
（定員に限りがございます。今回は男性教員の方にはご遠慮頂きますことをご了承ください）
6. 定 員：15名（先着順）
7. 申込先：弘前大学男女共同参画推進室
電 話：0172-39-3888（氏名・ご所属・ご連絡先を伺います）
8. 主 催：弘前大学男女共同参画推進室

※ミッシェル先生に教えて頂きたい内容や尋ねたい質問を大募集します！また、自分のプレゼンをチェックして欲しいという方もご連絡ください。当日、イベント内で指導を受けることもできます。以上を2/17（金）までに、メールの件名を「ミッシェル先生への質問」とし、E-Mail：equality@cc.hirosaki-u.ac.jpまでご連絡ください。ミッシェル先生はアメリカ人の父と鶴田町出身の母を持つニューヨーク育ち。日本語もご堪能ですので日本語での質問もちろんOKです。イベントでは細かい内容まで気軽に尋ねることができます。

問い合わせ先： 弘前大学男女共同参画推進室
電 話：0172-39-3888
E-Mail：equality@cc.hirosaki-u.ac.jp

弘前大学出版会から新刊のご案内

「弘前大学の四季」制作委員会編「写真集 弘前大学の四季」（A4判・128頁・定価10,000円：税込）を出版しました。

弘前大学は、青森県唯一の国立大学で、5学部、7大学院、3研究所を有する総合大学です。「古都」弘前市をメインキャンパスとして、青森県内各所（青森市、五所川原市、深浦町、白神山地のある西目屋村、藤崎町）に関連施設を持っています。本州最北端の厳しい自然が四季それぞれを美しく彩らせています。本写真集は、四季折々の弘前大学キャンパスの写真集として編まれました。弘前大学を紹介すると同時に、弘前の美しい四季を堪能していただけたと思います。本写真集をご覧ください、是非弘前大学キャンパスを訪れ、散策していただきたいと思います。



丹野 正 著 [『資本論』「第一章 商品」の解説]（B5判、168頁、定価2,300円：税込）を出版しました。

「商品」について検討したのはマルクスが初めてではない。すでに経済学者が「商品は使用価値であるとともに交換価値をも有する」と言っていた。彼は最初にこの見解をとりあげて、「交換価値」は、商品交換社会の人々が自分たちの生産物（使用価値）に担わせた「超自然的な属性」なのだ指摘する。そして、商品の「交換価値の源泉は労働だ」という経済学者の見解に対しても、＜あなた方は「商品に表わされている労働の二重性」にまったく気づかず、使用価値を生産した「種々の有用労働」と、「価値としての商品」を生産するという「抽象的な人間一般の労働・人間の労働力の支出」とを、区別せずに同一の労働として論じている＞と批判する。「第一章 商品」は、経済学者との＜暗黙の対話法＞という独特の叙述方法による「経済学批判」なのである。マルクス主義者も反対派もこの叙述方法に気がつかないので、誤読し誤解したうえで論争を続けている。



ご興味をお持ちの方は大学生協または市内の書店でお買い求め下さい。

弘前大学出版会から出版のための企画募集

弘前大学出版会から著書の出版を希望される方は弘前大学出版会にご相談ください。出版企画提案書の書式を添付ファイルでお送りいたしますので、ご記入の上、ご返送ください。詳細についてはご連絡いただいた折に、ご説明いたします。

問い合わせ先： 弘前大学出版会（附属図書館内）
電 話：0172-39-3168
FAX：0172-39-3171
E-mail：hupress@cc.hirosaki-u.ac.jp

国立大学協会情報誌「JANU」「JANU別冊」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「JANU」「JANU別冊」を作成しています。

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

http://www.janu.jp/active/7janu_quarterly_report.html

最新号の第22号において、本学の「グラスハーブ・アンサンブル」の記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から) 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日(毎月1日と16日の2回)の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当: 総務部総務課広報・支援グループ

E-mail: jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp、Fax: 37-6594、内線: 3012